

会議概要録

開催概要

名 称：第 1 1 回 東区自治協議会 第三部会

日 時：平成 2 1 年 2 月 1 6 日（月） 午前 1 0 時 0 0 分～午前 1 1 時 3 0 分

場 所：東区役所分館 A 会議室

出席者：委 員

滝澤委員、岡村委員、大河内委員、齋藤委員

小川委員、星島委員、鷺津委員

（欠席：駒田委員、小嶋委員、和田（一）委員）

：オブザーバー

岩橋委員

：事務局

政策企画課、産業振興室

審議内容

石山地区から市民病院へのバス交通について

審議に先立って、事務局より 2 月 2 日に開催された地域公共交通会議において、平成 2 1 年度区バス運行計画が承認されたことを報告。また、今年度の 1 2 月までの区バス利用実績を説明し、河渡ルートにおいては 1 2 月の収支率が 3 8 . 1 % を達成したことを報告。

議題提案者である小川委員より提案概要について、地元ではこの路線の設置要望は強く、今後は石山の 4 コミュニティ協議会で協議する予定であることを説明。

事務局より、石山地区から市民病院へのバスルート案や検討の進め方を含め、審議いただきたい旨を説明。

【主な意見交換内容】

- ・新たな路線の設置を要望するに当たっては、設置後にどれくらいの利用が見込めるのかを示す必要がある。利用見込みを地元でどのように調査するのか、議論しなくてはならないのではないかな。
- ・市民病院以外に、ルート上にある高校やその他の施設利用者が、潜在的にどの程度いるのかも考慮に入れなければならないのではないかな。また、それに合わせた時刻を設定する必要もある。
- ・市民病院に向かう場合、始発をどこにするのかは考える必要がある。新潟鉄工所前が路線バスの終発地点となっていることが多いが、利用者のことを考えると、大形駅などの交通の要衝を終発地点にしたほうがよいのではないかな。
- ・ルート案に関しては、石山の 4 コミュニティ協議会の立場であれば、江南小学校近辺を通るルートが望ましいと考えている。

- ・中央区にも路線が通ることになる。中央区域でも路線の設置を望む人は多いと考えられるので、東区と併せて利用見込みを調査のうえ、要望することができればより効果的ではないか。
- ・江南区では亀田駅から市民病院に向かうルートで区バスを運行している。全6便の運行で収支率が32.3%と公表している。アンケート結果によると、目的別では、医療機関、買物、通勤という順で利用が多くなっている。時間帯別の結果も出ているので、そういった情報も参考にできるのではないかと考える。
- ・市民病院への路線バスを設置したいという議論であるが、利用者に高齢者などが多い状況を考慮すると、地域でジャンボタクシーを上手に利用するほうが、便利であるし安全ではないか。
- ・利用見込みを調査する場合に前提として、運行事業者の収支達成ラインがどの程度であるかを知る必要があるのではないか。

【部会意見の取りまとめ】

- ・まずは、部会長と事務局が運行事業者にルート設置について打診し、設置条件や進め方などについて事前に意見を伺うこととし、これを踏まえて再度、部会で協議することとした。
- ・また、地元の4コミュニティ協議会では、住民の設置要望状況の確認や、利用見込みなどの調査方法について検討を進める。

その他

- ・まちづくり計画には、第3部会が担当するべき計画が多く掲載されているので、もう一度読み返してみ、部会で優先的に取り組むものを今後、精査していくべきではないか。

次回の開催について

- ・3月は休会とし、4月以降に改めて開催することとなりました。